

2021年9月30日

各 位

ENEOSホールディングス株式会社

ENEOS REPORT「統合レポート2021」の発行について

当社（社長：大田 勝幸）は、本日、ENEOS REPORT「統合レポート2021」を発行しましたので、お知らせいたします。

本レポートは、経済産業省「価値協創ガイダンス」を参照し、当社の2040年長期ビジョンの実現に向けたマイルストーンである第2次中期経営計画（2020～2022年度）の進捗、基盤事業の競争力強化および成長事業の育成・強化に向けた取組みを具体的に示したものです。

また、ESG経営の進捗状況として、経営基盤の強化の取り組みおよび環境・社会性・ガバナンス（ESG）の視点から特定した重要な経営課題への対応等を記載しています。

加えて、当社グループの重要な経営課題の1つである気候変動への対応に関しては、「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言」に基づき、ガバナンス体制、戦略、リスク管理および機会創出ならびに指標と目標の視点から情報開示を拡充しています。

当社は、今後も正確でわかりやすい情報開示によって、投資家をはじめステークホルダーの皆様と積極的に対話を進めるとともに、様々な社会的責任を果たし続けることを通じて、持続可能な社会の発展と活力ある未来づくりに貢献してまいります。

ENEOS REPORT「統合レポート2021」:

<https://www.hd.eneos.co.jp/ir/library/annual/>

※網羅的な非財務情報を取り纏めた、ENEOS REPORT「ESGデータブック2021」を、本年11月にHPにて公開予定です。本レポートと併せてご覧ください。

以 上